



軽減税率わしには分らん。「一物二価」に「ポイント還元」「現金不要時代の到来」に困惑しきり。携帯電話も本当は持ちたくないし、ましてやスマホなど「まっぴらごめん」と言いたい。しかし使わなければ世間に取り残されていく気がして、不安はつのも、迷いは深まるばかり。

それというのも、今まで便利、便利と飽くなき追求のその先に見えてくるものは、「幸せなんだ」と思い込まされてきたが、ずいぶん裏切られてきたような過去の記憶があるからだ。

その一例として、かつて給料振込の強い要請に私は最後まで抵抗していた者の一人であったが、手渡しと振込では、たとえ事は同じことであっても受け取る実感がまるで違うなと思っていたことがある。確かに事務量も減り、合理的で安全性ではあるかもしれないが、振込通知書一枚だけでは空しい思いが残っていたことを思い出す。

家に帰って妻に渡すこと、妻がそれを受け取り慰労の言葉を述べること、子供が見ていること、その一コマの情景に今では忘れられた大切なものがあるような気がしてならない。数字だけが飛び交う世の中は、どこかさみしい思いがしてならないのだ。

いずれにしても昔人間には生きづらい時代が来たものだと、つくづくと思えてくる今日この頃である。



報恩講

十二月八日(日) 午前・午後

法話 S・K 師

門信徒總會

報恩講が済み次第本堂にて行います。
多くのご参詣並びにご出席をお願いいたします。



「御恩」と「感謝」に生きた人

(住職ブログより)

大切に思っていたご門徒のお一人が、お浄土へと還っていかれました。病氣療養中の方ではありましたが、突然の知らせでした。

光受寺をご縁として門法に励まれ、信仰に裏付けられた奉仕と謝念の思いを惜しむことなく捧げられた方でありました。損得抜きのみならずな歩みに、多くのご門徒も深い尊敬の気持ちを抱かれていて、今回の命終は深い悲しみとなりました。

生前から何事にも「感謝」の思いを忘れず、人生を深く味わっていかれた方であったと思つていきます。

自分の都合の良いことも、悪しきこともすべて受け入れて「感謝」の思いを忘れないで生きていかれたことは、真宗門徒として御立派な生き方だったと思えます。阿弥陀仏に導かれて浄土の世界に生きられた、まさに往生人であったと思われます。

ご主人曰く「妻は私の心には生き続けていぬ。そのほひつひつとつづやかれました。これからは、私たちの心の灯として、はたらし続けつづけてくださるにしよう。ごう。本当にありがとうございました。」



一年を通して阿弥陀様へと生花をお届けくださいました。いつもこうして届けられていました。

今月の掲示板

極楽の
近道ここか
曼殊沙華
句仏上人



にさせたのでしょうか。句仏上人に叱られそんな勝手な解釈ですが、私にはそんな思えてくるのです。

句仏上人…東本願寺二十三世 彰如上人 句仏は、俳句。昭和十八年寂六十八歳。

山村の夕暮れ時の風景を思い起こします。畦道が川沿いに、延々と西に向って伸びていく曼殊沙華の赤で目が覆われてしまします。美しくもどこか怪しげな雰囲気は異空間に迷い込んだような錯覚を覚えます。

西方浄土と言われるように、人は太陽の沈む西方に、浄土を覗てきました。極楽へ行く近道など決してないのですけれど、極楽へ生まれたいと願う思いの強さが、この花を辿っていくことよって極楽へ行けるような思いにさせられたのでしょうか。句仏上人に叱られそんな勝手な解釈ですが、私にはそんな思えてくるのです。

煩惱とは、心身にまといつき心をかきみだす、一切の邪念・欲望と辞書にはあります。この二語を併せては煩惱はいつもありませうか？ちなみに煩惱は1008だと捉えている方も多いのではないかと思います。それはたぶん除夜の鐘の1008が頭にあらはれではないでしょうか。

煩惱って？

しかしこの1008は具体的な数字を言うものではありません。数が多ということを表したものです。私などは数えきれないくらいに煩惱が蟻局を巻く心の奥底に潜んでいます。ならばなぜ具体的な数字(1008)をあてて著したのでしょうか。

いろいろと説があるのですが、1, 2 紹介いたします。

近場で見られる 500羅漢像



藩主 井伊直中が建てた寺。(彦根市天寧寺)

井伊直弼の供養塔もあります。

羅漢とは煩惱をすべて滅した最高の境地に達した人と言う。小乗仏教では仏弟子の最高位とされる。

この山から見ると、彦根城がすぐ近くに見えます。インター降りてすぐ



仏殿(羅漢堂)

その1つは**6根説**です。

6根とは人間に迷いを与えるもの、つまり**眼・耳・鼻・舌・身・意**の事です。それにはそれぞれ**好・悪・平**(普通)の3つがあり、**浄・染**(汚い)の2つがあり、**過去・現在・未来**の3つがあるというので、その数字を全部×2で合計が1008になるという説です。

次の説は**四苦八苦**という言葉に由来しているという説です。**四苦**(4×6)と**八苦**(8×6)の合計が1008になるという説です。

その他**24節気説**とかもあるのですが、いずれもあくまでも説とごうごうと、良くは分らないという説です。

ご連絡

十一月の学習会、並びに茶話会は開きます。**十一月はお休み**です。

お磨き

十一月(10)月ご協力のほどよろしくお願いたします。

除夜の鐘

12月31日 11時45分～
家族で来てね。待っています。

新聞原稿募集!

日頃の思いをお聞かせください。内容は自由です。